

令和4年度幼稚園評価の結果報告

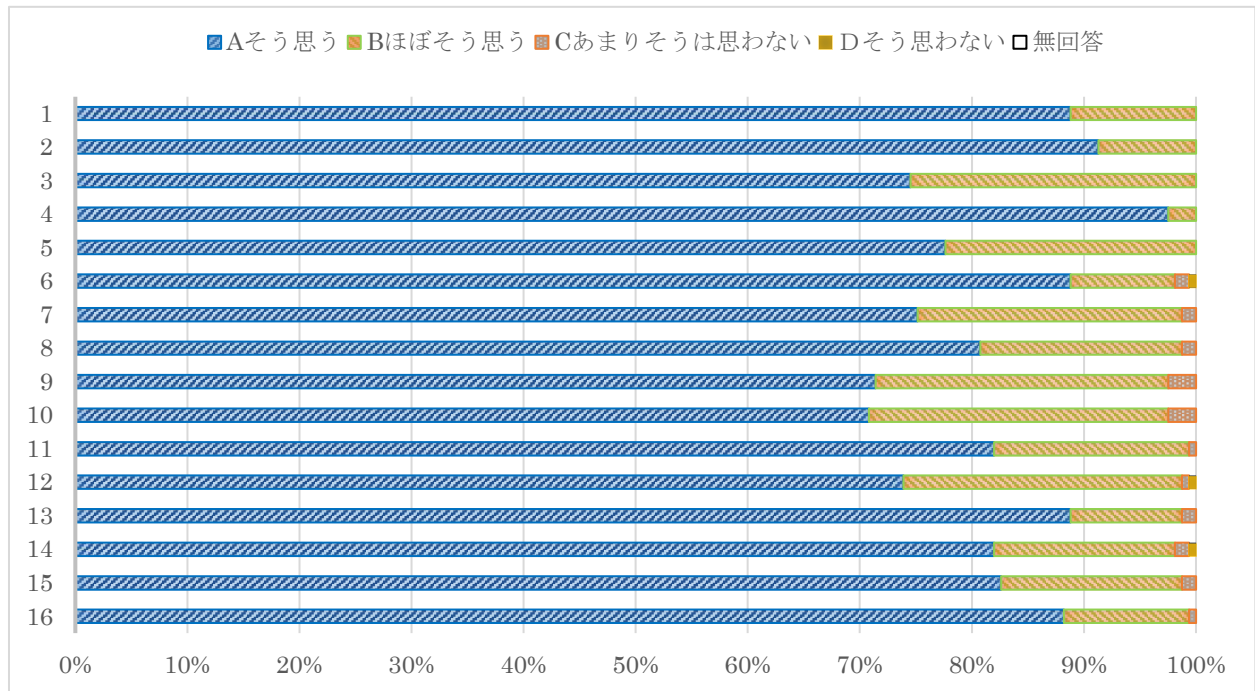
越谷くるみ幼稚園 令和5年2月10日

令和4年度の学校評価として、年末に保護者の皆さまに学校関係者評価と教職員に自己評価を実施しました。保護者の皆様へは今回、初めて NET によるアンケートを行いました。その結果、回収率も非常に高く、多くの貴重なご意見をいただきました。協力いただきました保護者の皆さまには厚く御礼申し上げます。

これからのより良い保育、幼稚園活動の質の向上に向けての具体的な方策に結び付けていきます。

(園長 岩城悟)

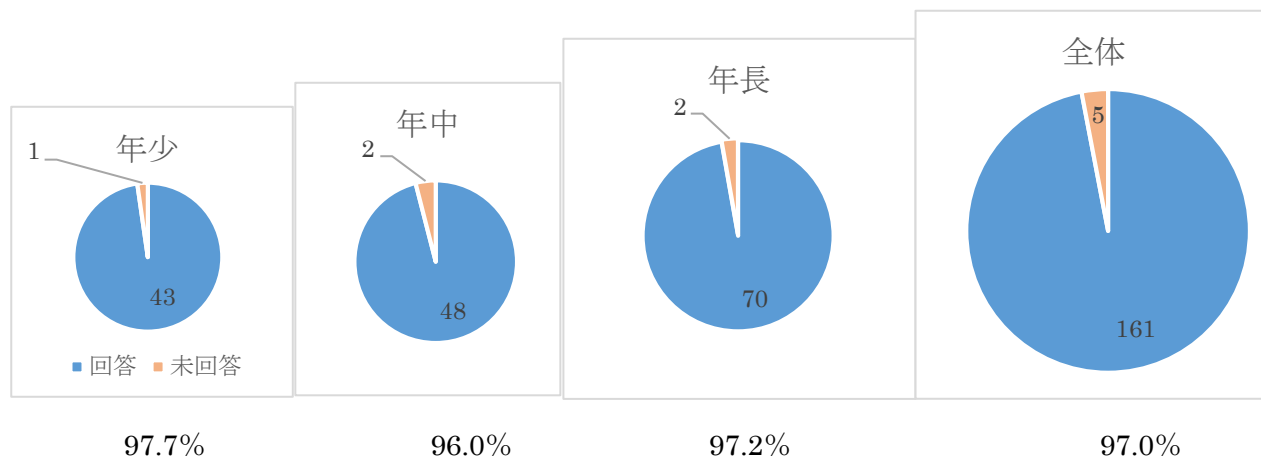
1. アンケート結果集計



1. お子さまは幼稚園で園生活を楽しんでいると思われますか？
2. お子さまは園生活、行事等での確に成長していると思われますか？
3. 幼稚園は、教育目標や教育方針を分かりやすく伝えていきますか？(入園説明会や学年だより、インターネットなどで)
4. 幼稚園は、くるみガーデンでの収穫体験等で子どもの食に対する関心を育てていますが、良いと思われますか？
5. 幼稚園は、新型コロナウイルス感染防止対策として、手洗い、マスクの着用を指導していますが、伝わっていますか？
6. 幼稚園は、新型コロナウイルス感染防止に配慮しつつ、子どもの成長のために園行事を出来る限り行っていますが、良いと思われますか？
7. 幼稚園では、子どもの発達段階や興味・関心に応じた保育を行っていると思われますか？
8. 幼稚園では、遊びを中心とした体験を通して子どもの豊かな学びを促す指導をしていると思われますか？
9. 幼稚園は、他人を思いやる心、生命を大切にする心、きまりを守ろうとする心といった「心を育てる」教育活動を行っている。
10. 幼稚園は、子どもをよく理解し、園児一人ひとりの性格や個性等に配慮した保育を行っていると思われますか？
11. 幼稚園では、門の開閉時に名札の確認を行い、防犯カメラを設置し、子どもの安全が守られるよう努めていますが、適切だと思われますか？
12. 幼稚園は、子どもがけがをした時や問題が起きた時等、丁寧に分かりやすく状況を伝えていきますか？
13. 幼稚園は、野菜の収穫、すいかわり、おもちつき、節分等保護者参加でない行事や日常生活の写真販売を行っていますが、良いと思われますか？
14. 幼稚園は、行事などの情報を「れんらくアプリ」「掲示板」「バス乗車口の掲示」などできちんと保護者に伝えていきますか？
15. 幼稚園は、保護者と定期的に話し合いの場(保護者参観・面談など)を設けていますが、適切だと思われますか？
16. 幼稚園は、子育て支援(預かり保育・園庭開放等)を行っていますが、適切だと思われますか？

2. アンケート回答率 平均 97% (161/166)

今回のアンケートはクラス毎ではなく保護者数に対してとなっており、166 世帯中 161 名の方にご回答いただきました。回答率は 97%と非常に高い結果となりました。今回は各学年とも高い回答率となり、コロナ禍での対応や先生や教育方針について多くのご意見をいただきました。園の今後に繋げていきたいと思っております。アンケートにご協力いただきありがとうございました。



3. アンケート内容と結果

アンケート全ての項目で「A そう思う」、「B ほぼそう思う」、は 99%でした。そして、「D そうは思わない」は 3 件、いずれも年長組からのもので 6。「コロナ対応」、12、「問題が起きた時の連絡」、14、「情報連絡」でした。連絡系が主なので、これからも連絡は迅速に丁寧に行っていきたいと思えます。また、「C あまりそうは思わない」は 46 件(年少 12 件、年中 1 件、年長 10 件)で、前年から増加しました。

個別に見ていくと、総合で最も評価の高かったのは、4.「くるみガーデンによる収穫体験」でした。次は 2.「園生活、行事等での確に成長している」と 1.「園生活を楽しんでいる」でした。この他全 5 項目で A・B が 100%でした。特に4.は B が 4 件でほとんどが A でした。また、4.2.に次いで A が多かったのは 6.「コロナ対応」でした。コロナ禍でも積極的に行事等を行ってきたことに反対意見もありましたが、3～5 歳という成長が著しい時期に成長の機会を逃さない、「子どもの成長が一番」という方針に多くの方から評価をいただきました。「行事をすることに不安がある」「感染症対策に不安を感じる」等のご意見もありますが、多くの保護者の方は「対策を取って行事を行っていただき感謝」「いろいろ行事をやっていただき思い出ができた」「運動会や発表会の保護者の人数制限を緩和していただき感謝」等のお言葉をいただきました。園での子どもの様子については保護者が参加できる行事も多くて良いとのご意見もいただきました。

今回のアンケートではご意見・ご要望の他に「くるみ幼稚園の魅力」をお聞きしました。その中で多かったのが「明るくのびのび元気な子」という教育方針通りに、子どもたちが園生活を楽しむ中でも礼儀や規律も学んでいる、というご意見でした。また、「先生」に対するコメントも多く、「先生が明るく元気」「先生が優しい」「先生が一人一人の個性に合わせた保育をしている」「先生が話しやすい」等々のお言葉をいただきました。くるみガーデンや預かり保育、課外教室につきましても好評価をいただきました。今後もより良い保育に励んでいきたいと思えます。

4. 最後に

今年度卒園される園児の皆さんは入園時から 3 年間コロナ禍で過ごすことになりました。マスクに黙食、そして歌の制限やピアノの中止等もありました。園では感染防止対策を行いつつ「子どもの成長が一番」と行事等を極力行ってきました。コロナ禍の行事等におきましては、心配というご意見もありましたが、多くの皆さまから園の対応に対し概ね好評価をいただきましたことを嬉しく思います。アンケートによる貴重なご意見、ご指摘につきましては職員一同、それらを真摯に受け止め今後の保育活動に生かしていきたいと思っております。

令和4年度 教員自己評価アンケート結果

越谷くるみ幼稚園

学校評価における教員自己評価アンケートは学校教育法により実施が義務とされています。学校評価には他に、先に実施した保護者などによる学校関係者評価と、外部の専門家による第三者評価(これは義務ではない)があります。学校評価を行うことにより園の目指すべき目標を明確にし、改善を加えていくことでより良い園として継続していくことを目的とします。また、個々のモチベーションの向上につなげてより良い保育を目指します。

<教育目標>

- ・明るくのびのび元気な子
- ・自分で工夫し すすんで遊ぶ子
- ・決まりを守って がんばる子
- ・仲良く やさしく 思いやりのある子

<教育方針>

- ・一人ひとりの個性を大切にした保育
- ・自主自立を育む保育
- ・生活習慣や決まりを身につける保育
- ・表現する楽しさや喜びを味わう保育

A.そう思う B.ほぼそう思う C.一部検討を要する D.改善を要する

項目	内 容	評価	達成状況・意見・改善策
Ⅰ 教育目標・指導計画	① 園の教育理念や教育方針を理解している。	A	A ・子ども一人一人に合わせた声掛けをしたり、遊びを提案したりした。 ・小学校就学を意識した指導や支援を心がて来た。 ・より良い保育ができるよう学年の先生と話し合った。 ・「3つのめばえ」「5領域」「10の姿」を振り返り、日々の保育の在り方を再確認している。
	② 教育目標の具体化に向け、幼児の実態を踏まえた重点目標を設定している。	A	
	③ 園の教育目標は、幼稚園教育要領の内容に沿ったものになっていると言える。	A	
	④ 子どもたちの年齢ごとの教育課程・指導計画がある。	A	
	⑤ 幼稚園教育要領の「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿」を意識して保育を行っている。	A	
Ⅱ 教育環境	① 幼児のしたいことや、興味のあることを取り入れるようにしている。	A	B ・もっと自然を取り入れた保育ができるようにしたい。 ・コロナや天候で遠足に行けていないのが残念。 (年長は秋に鉄道博物館にいった) ・毎日のカリキュラムを揃えるだけでなく、クラス毎の活動があっても良い。 ・安全に関しては訓練等でできている。不審者対策の訓練も必要では。 ・自由制作ができる場があると良い。
	② 幼児の思いや言動を参考にしながら、保育室の装飾や展示を考えている。	A	
	③ 幼児の教育に、園や地域の自然や施設を活用し、体験を取り入れるようにしている。	B	
	④ 登園時の視診等の日常の健康観察や、家庭との連携、疾病予防への取り組み、健康診断が行われている。	A	
	⑤ 地震や火災などの災害、不審者の侵入に対し園児の安全が守られるよう努力している。	A	
Ⅲ 教育の内容・方法	① 教育内容や方法は、園の教育方針を基にして作られている。	A	A ・年長にルールのある遊びや、少し難しい遊びを提案している。 ・自由時間に描画や制作、粘土などで自由に遊ぶのを観察し、子ども達の想像力や好き嫌い等を把握している。 ・子どもたちが自由に表現できるようなときは時間に余裕をもって行う様にした。 ・食に興味のない子がいるので、工夫して関心をもってもらうようにした。
	② 幼児の家庭での様子を参考にしながら、援助の内容を工夫している。	A	
	③ 遊びを通してルールを学んだり、我慢したりといった経験を積めるような工夫をしている。	A	
	④ 幼児が意欲的に造形活動(描画・制作)をする時間を大切にしている。	A	
	⑤ 食べ物についての話をして園児に食の興味を促している。	A	

項目	内 容		評価		達成状況・意見・改善策
Ⅳ 教師の役割・資質向上	①	子どもの発達や興味・関心に応じた保育を心がけている。	A	B	・制作やひらがな等では個人差があり早く終わる子に対し待ち時間を有効に使うことを考えたい。 ・保護者に会った時は子どもの様子を積極的に伝えるようにしている。 ・子どもの手本になる様、丁寧な言葉使いを心掛けている。 ・保護者とは連携を取って関わっている。
	②	すべての幼児に平等に接するように心がけている。	A		
	③	相手の思いを受け止め、豊かな人間関係をつくることのできる子どもを育てるための指導を行っている。	A		
	④	その場にふさわしい言葉遣いができる。	A		
	⑤	保護者との信頼関係ができています。	B		
Ⅴ 特別支援教育および保護者との連携	①	特別な支援を必要とする園児について、教職員で共通理解をはかり、支援体制を整えている。	A	A	・特別な支援を必要とする園児が増えているので、療育や保護者の方と連携を取って関わっていく。 ・バス通園の子が増え、保護者と直接話す機会が減った。 ・学年だより等で保護者に伝わり切れなかったことは保護者に直接、会ったり電話等で伝える。 ・週礼で気になる子どもの様子を伝え全体で見守ることが出来ている。
	②	特別な支援を必要とする園児について、医療、福祉など関係機関との連携が適切に図られている。	A		
	③	保護者から寄せられた具体的な意見や要望に、適切に対応している。	A		
	④	行事予定など、保護者を対象とした幼稚園の情報は学年だよりなどで適切に伝えることができています。	A		
	⑤	幼稚園行事に協力してくれている保護者に対し、お礼や感謝の意を伝えている。	A		
Ⅵ 子育て支援	①	保護者の子育てについての相談にのっている。	A	A	・子育て講座は「参加してよかった」と言われるが、自由参加なので受講者が少ない。もっと参加してもらいたい。 ・預かり保育後の園庭遊びはなしにして欲しい。 ・園庭開放後に預かりの子ども達が園庭で遊ぶ時間があると良い。 ・預かりの玩具、置き場所について、見直しが必要。
	②	園庭開放は保育や保護者との関係に有効と思う。	A		
	③	子育てについて、子育て講座等で保護者に十分な情報提供を行っている。	A		
	④	3歳未満への親子教室は適切に行なわれている。	A		
	⑤	預かり保育は保護者の要望に応じた内容で実施されている。	A		
Ⅶ 地域関係	①	地域の人々と親しく挨拶ができる。	A	A	・地域の人には笑顔で挨拶をする。 ・挨拶や清掃で気持ちよく過ごせるようにしたい。 ・小さい事でも教員全員で把握するよう報告を細かくする。 ・気付いたことは共有し改善する。
	②	園周辺の整備、清掃を適時行っている。	A		
	③	園児の状況や園務にかかわる情報を共有し、積極的にコミュニケーションを取っている。	A		
	④	業務遂行において、提案や改善に努め、意欲を持って積極的に取り組んでいる。	A		
Ⅷ 運営管理	①	園児や保護者のことを園の外で話題にしない。	A	B	・個人情報の管理に注意を払う。席を立つときは見られないようにする。 ・清掃、整理整頓を行い、見た目にも気持ち良い園作りを行う。 ・遊具などの安全管理を徹底する。 ・運転手さんがいろいろ修理してくれているが、修繕箇所が増えている。 ・ハラスメントの相談窓口を複数に。
	②	現金の管理は間違いのないように行っている。	A		
	③	保護者の意見はしっかりと聞き、園長に報告している。	A		
	④	園の施設の安全点検、衛生管理をしっかりと行っている。	A		
	⑤	ハラスメントを感じたことがある。 (Aない・Bほとんどない・C少しある・Dある)	B		